

令和6年 **5**月の**優しさ**通信



高齢者の詐欺被害を防ぐ 常に留守電設定に

- * 「特殊詐欺」はここ数年、増加傾向。
 - * 2023年は約1万9千件で、被害者の7割以上は65歳以上の高齢者。
 - * 詐欺師の最初の接触手段は8割以上が電話で、大半は固定電話。
 - * 常に留守番電話に設定しておき、知っている番号以外の電話には出ないように。
 - * NTTは70歳以上の人やその同居人を対象に、相手の電話番号を通知する「ナンバー・リクエスト」を無償提供。
 - * 着信時に「迷惑電話防止のため録音します」と警告アナウンスが流れ、自動録音する電話機などを高齢者に無償で貸し出す自治体も。
- (2024年4月6日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



手話言語条例 38都道府県に

- * 手話は独自の文法体系があり、言語の一つとして位置づけられています。
 - * 2006年12月に国連で採択された障害者権利条約を受け、手話は言語であると国際的に定義されました。
 - * 手話言語条例が今年4月時点で38都道府県で成立。
 - * 全国の手話通訳士登録者は4194人(3月末時点)。
 - * 高齢化が進み、若い世代をどう育成するかも課題に。
- (2024年4月22日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

